



F u - Z i n



覚えてますか？
笑顔がまぶしい祭りの日

第2号

平成14年11月発行

**「第2回
祭り童子あつまれ！
楽文コンテスト」
優秀作品発表！**

- 「第2回クリーン作戦」開催のお知らせ
- 「第10回NPO博多の風フォーラム」開催決定

第二回 祭り童子集まれ！楽文コンテスト 優秀作品ご紹介

博多祇園山笠振興会会長賞

- 「私の好きな山笠」 博多小学校6年／内田 千遥
- 「子ども山笠」 博多小学校6年／那須 一謙
- 「山かさ」 博多小学校3年／大庭 元太郎
- 俳句部門 博多中学校3年／松尾 愛香
- 俳句部門 博多中学校3年／荻上 逸人

シティ情報ふくおか賞

- 「オイサ山がさ」 西高宮小学校4年／小林 湧
- 「夏祭り」 博多小学校6年／清水 梨南
- 「唐津じん祭と博多ぎおん山笠」 博多小学校6年／太田 裕一
- 「しりとしり」 愛宕小学校6年／原 大雅
- 短歌部門 博多中学校2年／柳 幸恵

毎日新聞西部本社福岡総局長賞

- 「たいこまつり」 柳河盲学校5年／高木 智代
- 「山笠のことについて」 博多小学校6年／松尾 泰斗
- 「山かさってふしぎだな」 箱崎小学校2年／甲木 恵理
- 俳句部門 博多中学校3年／廣松 賢治
- 短歌部門 博多中学校2年／国益大吾郎

NPO博多の風理事長賞

- 「博多どんたく港まつり」 博多小学校6年／友村 真実
- 「山笠」 博多小学校6年／粟田口 武志
- 「感動した山笠」 博多小学校6年／北野 雅之
- 「今年のおじいちゃん」 博多小学校6年／井上 優希
- 俳句部門 博多中学校3年／立野千草

選考委員

後藤久義氏（博多祇園山笠振興会会長）
手島 博氏（毎日新聞社福岡総局長）
緒方邦博氏（プランニング秀巧社社長）
沢田幸二氏（九州朝日放送パーソナリティ）
坂口卓司氏（RKB毎日放送パーソナリティ）
大庭宗一氏（NPO博多の風理事長・エッセイスト）

□主催：NPO博多の風

□協賛：NTTドコモ九州

□後援：福岡市、福岡市教育委員会、博多祇園山笠振興会、毎日新聞社、九州朝日放送、RKB毎日放送、プランニング秀巧社

「博多祇園山笠振興会会長賞」

「私の好きな山笠」

博多小学校六年

内田 千遥

「オイサツ、オイサツ。」

「だんだん山笠が近づいてきました。私は、ドキドキする胸をおさえながら、外へ飛び出しました。しめこみ姿の男達が大声で、「オイサツ、オイサツ。」と言いながら、大きな山笠をかついで、走って行きます。私は、今すぐ走り出すほどの気持ちになりました。「走りた。もし男だったら、山に出れたのに。」

「そう思いながら、私は、目の前を通る山笠を見ていました。」

私は山笠を、出ない立場で見るのは、初めてでした。去年までは、一緒になって走っていたのに、今、手をたたきながら見ていると何か、ちがう緊張感を感じました。

私が一番好きだったのは、11日の「朝山」です。ドキ

ドキしながら、朝がくるのを待っていたのに、今年はそれがなかったので、さみしいものを感じました。

そしてついに、15日の追い山の日になりました。私は、おばあちゃんの家泊まりました。そして、早朝4時に起きて、最初はおばあちゃんの手伝いをしてその後、家にもどってきた私はテレビをつけました。「二番山笠東流の昇き手の男たちは・・・。」

私の町内は東流で、一番山なので、私のお父さん、おじいちゃんは、いつもより気合いが入っていたのでした。

「10秒前・・・。」

もうすぐ榎田入ります。

「3・2・1・ヤーツ。」

東流がスタートしました。観客席では、カメラのフラッシュがたくさん光るなか、東流の知仁勇はすばやく清道の赤い旗をまわり、祝いでたを歌って、博多の町へ出ていきました。

「東流、ただいまのタイムは33秒25！」

観客席からたたくさんの観声があがりました。私はとてもうれしくなり、体中が熱くなりました。私はすぐに、外へ出て、東長寺の清道をまわった山が来るのを見にいきました。

目の前を通り過ぎていく東流の知仁男のスピードは、おちることなく通り過ぎていきました。私は、その後、中洲、西、千代、恵比須、土居、大黒のすべての流を見ました。

そして、山小屋にもどってきた昇き山の山くずしを見て、祝いめでた、手一本を見て、棒あらいを見て、博多の祭り、「博多祇園山笠」はおわりました。

朝、学校に行くとき、静まりかえった博多の町がそこにありました。また今年もこうして山笠の季節がすぎていきました。

私は、この博多の町が好きです。

たとえ山笠に出なくても、これからも、ずっと山笠を支えていきたいです。

【博多祇園山笠振興会会長賞】

「山かさ」

はかた小学校 三年

大庭 元太郎

ぼくは、土いながれです。下土い町からでています。山がさのたのしいところは、山からおつかけられることです。山の上にかざつてある、金太郎の人ぎょうが、きよ人みたいに、ちかずいてきます。それがとてもおもしろいです。

下土いの人、あそんでくれる人や、やさしい人がいっぱいいます。ぼくが、こんな人になりたいなと思うのは、こんどうさんです。いつもぼくをわらわせてくれます。頭もいいです。京とにすんでいておしおいとりに、まにあわなかつたりするけど、ぼくは、そんなこんどうさんをめざしています。

【博多祇園山笠振興会会長賞】

「子ども山笠」

博多小学校六年

那須 一謙

ぼくは、今年最後の山笠で、くいの残らない山笠になりました。

それは、なぜかとゆうと、今年、ぼく達は、山笠の表をかつき、それに、最後の櫛田入り一回の時、ぼくが山をかついで、なんと、歴代2位の二十八秒を出したからです。

もう来年は、中学一年生だから子ども山笠に、出れないから、ぼくは、大人山笠で、身長もあるから、三番棒をかつぎたいです。だから大人になっても山笠をやり続けたいです。

【博多祇園山笠振興会会長賞】

「俳句部門」

博多中学校三年

松尾 愛香

勢い水

浴びて輝く

男たち

【博多祇園山笠振興会会長賞】

「俳句部門」

博多中学校三年

萩上 逸人

僕の夢

追山笠の日に

棒さばき

【毎日新聞西部本社福岡総局長賞】

「山笠のことについて」

博多小学校六年

松尾 泰斗

ぼくは、山笠の西流に入っています。山笠は、決められたコースを、山をかついでまわるものです。山笠の山というのには、毎年ちがうかざりがつけられるから、それを見るのが楽しみです。一つになつていきます。どの山も、とても迫力があつてすこい人です。だから、大勢の人が見に来るんじゃないかなと思います。大勢の人が見に来る理由は、まだあつて、山をかつぐ人たちの熱気や、何百年と伝

え受け継がれている伝統そういうふうなことも、その理由の一つだと思えます。あと、山は、おみこしみたいに簡単に動くものじゃない、表が上げて、見送りが支え、後押しが押す。このようにして、大勢の人が力を合わせて初めて動く、とてもきつくて苦しい行事です。でも、順番に交替して、水をかけ合つて、力一つに合せてという、力と、心一つにして動いていくというところが、一番人が見に来る理由だと思います。それに、山笠のすごさを見て、「自分もやつてみたいな。」という気持ちになる人もいなくはないと思います。こういうふうにして、山笠は、今の時代まで受け継がれてきたんじゃないかなあとぼくは思いました。

山笠は、西流だけじゃなく8つ流れがあります。追山のときには、この8つが櫛田入りと、廻り止めまでのタイムを競います。8番山の、上川端流は、かざり山なので、櫛田入りだけで

【毎日新聞西部本社福岡総局長賞】

「たいこまつり」

柳河言学校五年

高木 智代

たいこまつりがはじまりました。

「舟太鼓隊よーい。はじめ。」と声で一斉に班長がかげました。

名前を呼ばれた時、ちょっと緊張したけど、1回目を叩いてる時、今までにいちばんしつかり叩けた気がしました。2回目が終わると今度は、凱旋太鼓を聴きました。思わず一緒に叩きたくなるよーなすこい迫力でした。休けいの時、舟の戦いを見ました。お侍が川にとびこんだ時、すこいなと思えました。私だったらとびこみたくはないと思つた。

こんなふうには山笠は、真剣に取り組まないといけません。でも、山笠はとても奥が深いし、とても楽しい行事です。だから、これからはとびこみ、残ってほしいです。

あつて、とつてもうれしかったです。また来年も舟の上で叩きたいです。

【毎日新聞西部本社福岡総局長賞】

「山かさつてふしぎだな」

箱崎小学校二年

かつ木 え理

山かさつてふしぎだななんて

「オッショイ」って言うんだろう

「ワッショイ」でもいいのにな

はかたの人は

「オッショイ」のほうが

がんばれるのかな

山かさつてふしぎだな

赤ちゃんねてるのに走ってるよ

おじいちゃんに、だっこされて

くびが、くたくた、ゆれてるよ

でも、おじいちゃんは

うれしそうだよ

元気に、元気に ニコニコ

走ってるよ

山かさつてふしぎだな

なんて

女の人は、出られないんだろう

出たい女の人も、いるのにな

わたしも、山かさの上にのつてみたいよ

でも、おしりを出すのはイヤだな

山かさつてふしぎだな

なんて

おじいさんのおしり、あんなに

たるんでいるんだろう

走ると、タプタプ、ゆれてるよ

ひげが生えてるおしりもあるよ

ひげをそってる、おじいさんい

るって

テレビで言つてたよ

本当かな

マッサージも、してるんだって

どのおしりかな

でも、みんな、やつぱり

ゆれてるよ

【毎日新聞西部本社福岡総局長賞】

「俳句部門」

博多中学校三年

廣松 賢治

山笠を昇き

一人の少年

男と成る

【毎日新聞西部本社福岡総局長賞】

「短歌部門」

博多中学校二年

国益 大吾郎

山止めで

太鼓台に

耳すまし

男たちの目

闇を見つめる

「シテイ情報ふくおか賞」

「オイサ山がさ」

西高宮小学校四年

小林 湧

オイサツオイサツぼくは着がえた、少しはずかしい。オイサツオイサツきんちようするな。オイサツオイサツ今からみんなでおいまいる。オイサツお願事故がおきない様オイサツオイサツ「わっ水だ、目が覚めた。」オイサツオイサツうしろから大きな山が追いかけて来る。みんなでかけ声を出しながら走る。オイサツオイサツうしろでかざりの竜が

けむりをはいた「プシュー」
まるで竜が「がんばれ、あ
と少しだ。」と言っている、
ようだった。オイサツオイ

サツ商店街では、たくさん
の人が持っていた。オイサ
ツオイサツ見ていた人達は
楽しそうだった。オイサツ
走った人はつかれていた。
こわい顔をしている人もい
た。オイサツぼくもつかれ
た。オイサツオイサツ最後
の山がさを置く所までつい
ていく。オイサツオイサツ
周りからはく手がおこった。
オイサツオイサツこの言葉
はもう来年までつかわない。
おつかれさま、オイサツ。

「シ」ティ情報ふくおか賞

「夏祭り」

博多小学校六年

清水 梨南

博多小学校では毎年夏祭
りが行われている。私はも
ちろん楽しいので毎年参加
している。その楽しさの秘
密は、三つほどある。

一つ目は、保護者のみな

さんが学年ごとに出してい
るゲームのお店。値段も安
くて、賞品もよいので友達
と楽しめる。

二つ目は、夜店が出てい
ること。ジュース、アイス、
ゴマだんご、カレー、やき
そばと、まだまだおいしい
ものがたくさん並んでいる。

三つ目は、夏休みなのに
友達や先生に会うことができ
る。夜おそくまで友達と
は遊べるし、先生とも、学
校で話しかれなかった話も
たくさんできる。こんなに
楽しいことが他にあるだろ
うか。それにこの話をきい
て、「楽しそう。」と思わな
い子供はいないと思う。

だからこの夏祭りは、博
多小のじまんできるところ
だと思ふ。

でも裏では、PTA、ち
いきの人、保護者のみなさ
んが、がんばってくれてい
るから、夏祭りは毎年つづ
いていると思う。

だから今年の夏祭りは、
かんしゃしながら楽しみた
いと思います。

「シ」ティ情報ふくおか賞

「唐津じん祭と博多ぎお ん山笠」

博多小学校六年

太田 裕一

佐賀県の唐津に毎年11月
に「唐津じん祭」という祭
りがある。また福岡県の博
多には、「博多ぎおん山笠」
という祭りが毎年7月にあ
る。

2つの祭りを比べると少
し似ている。まず1つめは、
「やま」が主役ということ。

2つめは、町ごとに「や
ま」があるということ。

3つめは、女の子が出れ
ないこと。

4つめは、伝統の祭りとい
うこと。このように似て
いる点もあれば少しちがう
点もある。唐津では、やま
を引っ張っていくが博多は
やまをかついでいる。やま
の大きさは唐津の方が大き
い。横はばも唐津の方が広
い。かけ声もちがう。博多
は「オイサーオイサー」だ
が唐津は「エンヤーエンヤ

「シ」ティ情報ふくおか賞

「しりとしり」

愛宕小学校六年

原 大雅

しりとしり しりとしり
左右どちらも
しりとしり

二トンの山笠持ち上げて
みんなのしりが
ひきしまる

いきおい水をうけながら
ぶつかり合うよ
しりとしり

みんなのしりが
見えるけど
オレのが一番カッコイイ

「短歌部門」

博多中学校二年

柳 幸恵

ついにきた

オイサオイサの

かけ声と

乙女心になる

夏の恋

「博多どんたく港まつり」

博多小学校六年

友村 まみ

私は、学校のどんたく学習で、4年生のころからずっと、調べグループに入り、どんたく祭りについて調べていました。

まず、4年のころは、どんたくの名前の由来のことを調べ、5年では、どんたくの資金について、そして今年、6年になってどんたくの参加団体、参加方法を調べました。

私が3年間ずっと調べグループに入り、私だけじゃなく、全校のみんなや、先生方も知らないような事まで調べてきました。中でも、私が調べて、一番おどろいたのは、どんたくの見物客の数です。平成13年の見物客は、たったの2日間で、約210万人もいたと言うので本当にすごいと思いました。福岡だけでなく海外からの参加団体があるとい

うのもすごいと思うけど210万人という人数がこの福岡市に集まるというのはそれほど、「どんたく」というのが素晴らしいものだということを示しているんだ、と私は思います。私がい

実際にどんたくを見たのは、1、2回ぐらいいしかなかったけどその時も、道路へあふれかえるぐらいの人々が見にきていました。海外からの見物客、参加団体が出てくるのも見ました。海外から来ている人がいるということから、世界中の国の人が「博多の町」というのを愛してくれているんだと思いました。私は、正直言って、どんたくのことを大好きだとは、言えません。しかし、このどんたくというのは、博多の町を通して、外国と交流するということでも大切な行事だと思います。どんたくを通して、世界が仲良くなるというのはとても素晴らしいことです。これからは、博多の人たちがどんたくという行事を大切に守っていつて、世界の仲をよ

り、いいものにしていくといいと思います。

【NPO博多の風理事長賞】

「山笠」

博多小学校六年

栗田口 武志

ぼくは、一才のころから、山笠にでています。それで、まだ、ちいさいころは、お父さんに、おんぶとかをしてもらって、だんだんおおきくなるにつれて、自分ではしって、いまになると、6年生になっています。12年間、山笠に、でている、なにか12年間はやくみえました。

それで、6年生になって、大人の山笠があるまえに子供山笠で、6年生は、表をかつげるので、いっしょうけんめいかつぎました。子供山笠は、さいこの山笠で、くしだいで、タイム28秒でした。一番はやいタイムが27秒です。ぼくたちは、あと1秒でした、とてもくやしかったです。それから、

3日ごに大人の山笠にでることになります。それで、山笠は、まえばしりで、まねきをもつことになります。

まねきは、三年生のころから、もっています。けれど今年でさいごになりました。だから、ぼくがいっぱいもつて、くいののこらないようにして中学生にあげられた。いなあと思いました。それで、まねきは、いっしょうけんめいもつて、くいののこらないようにできました。だから、ゆっくり中学生にあげられます。

今年の山笠は、とてもたのしかったです。

【NPO博多の風理事長賞】

「感動した山笠」

博多小学校六年

北野 雅之

ぼくは、今年はじめて子供山笠とおとな山笠にでました。

子供山笠の感想を書きます。

ぼくは、1日目の時は、す

ごいきんちょうしていて、きもち悪くなりました。

ぼくは、一番ぼう鼻をしました。

最初は、かつぎ方がわからなかったけどおじさんたちから、かつぎ方をおそわりました。

おわった後には、かたがはれていたかったです。

2日目の時は、きゅうりにつきました。

はじまって「オイサーオイサー」

つて言いながら、かつぎました。

目にいきよく水がかかったので泣きそうになりました。

くしだいでです。

ぼくは、きゅうりをついで、くしだいをしました。

1回目は40秒、2回目は33秒、3回目は40秒でした。

ぼくは、なつとくいきませんでした。

3日目の時は、ベイサイドを3、4周しました。

くしだいでです。

1回目32秒、2回目30秒、3回目28秒でした。

ぼくは、一番ぼう鼻でした。

3回目が28秒、27秒いかじやなかったけど、たっせいさんがあじわえたのでよかったです。

おわりの会の時、東元くんがおれの言葉をいつているとき、東元くんが泣いていたので、もらい泣きをしてしまいました。

こんどは、おとな山笠の感想です。

山笠で一番楽しかったのは、朝山です。

朝山は、すずしい風が体にあたって気持ちよかったです。

集団山見せの時は、人がたくさんいたのですこしきんちようしました。

マネキで山笠の人形をがんばってまねきました。

追い山の時、すごいねむかったです。

大黒流のくしだりタイムは、35秒でした。

山笠すべてがおわって、いわいでたをうたいました。

ぼくは、また、たっせいさんをあじわえたのでよかったです。

山笠は、感動するまつりな

んだなと思いました。
これで楽文を終わります。

「NPO博多の風理事長賞」

「今年のおじいちゃん」

博多小学校六年

井上 優希

去年おじいちゃんが交通事故にあって、のう内出血で山笠にでられなくなってしまいました。

私は、4年生の時に引退宣言をしましたがお父さんに言って14日の流れ昇きと15日の追い山に参加させてもらいました。追い山のくし田入りでは、清道をまわる時におじいちゃんのケガが早く治りますようにとおいのりしながら走りまわりました。

今では、左足が動くようになってついで歩けるようになって、左手は動かないけど、針に通ったり、家で自主的にリハビリしているから、少しずつ良くなってきています。

けれども、山笠に今年も

参加することは出来ませんでした。

だけど、毎日山笠を見に来たり、なおらいにも参加しています。

ある日、11日の他流れの時に台上りをたのまれたけど、ことわったそうです。

私は、おばあちゃんに、「どうしておじいちゃんが台上りをこわったと。」

と聞くと、おばあちゃんが「おじいちゃんが、まだ一人で台上りできんし、一回山笠止めんと行けんけん、おじいちゃんがことわったと。」

でもなんだか、おじいちゃんも台上りしたような顔をしていました。

15日、私は家にいました。妹は山笠にでました。

その日の朝、くし田神社の前を通っている時、妹が、「今日、追い山の時に、おじいちゃん早く良くなって台上りできるようにっていつつといたよ。」

それをきいて私も台上りできるようになればいいな

と思いました。

「NPO博多の風理事長賞」

「俳句部門」

博多中学校三年

立野 千草

勢い水

キラキラ光る

男達

※応募いただきました皆さんの皆様、ありがとうございました。来年の開催をお楽しみに！

《インフォメーション》

「第2回クリーン作戦」のお知らせ

●今年5月に第1回を開催しました「クリーン作戦」ですが、次回は11月17日(日)8:30より開催することにしました。冷泉公園南角集合です。ぜひ多くの方々、お誘い合わせの上、ご参加、ご協力をお願いいたします。



「第10回NPO博多の風フォーラム」開催決定!

今回の「第9回NPO博多の風フォーラムはいかがでしたか?余韻を感じていただいているうちに早くも次回開催日が決まりましたのでお知らせいたします。次回「第10回NPO博多の風フォーラム」は平成15年4月20日(日)を予定しています。詳細は決まり次第ご案内いたします。

「NPO博多の風賛助会員募集」のお知らせ

我々「NPO博多の風」の主旨をご理解いただき、活動に賛同いただける方を広く募集しています。お知り合いの方をご紹介ください。

●お問合せは「NPO博多の風」事務局(担当・福田)
TEL: 090-1349-5982 / FAX: 092-263-7188

NPO博多の風のあゆみ

平成 10年9月	任意団体「博多の風」設立 代表：大庭宗一
同年10月	第1回博多の風フォーラム開催 講師：松本龍氏（衆議院議員）
11年4月	第2回博多の風フォーラム開催 講師：倉田 眞氏（毎日新聞編集局長）
同年10月	第3回博多の風フォーラム開催 講師：沢田幸二氏（九州朝日放送アナウンサー）
12年4月	第4回博多の風フォーラム開催 講師：坂口卓司氏（RKB毎日放送アナウンサー）
同年5月	大庭宗一と博多の風の仲間たち監修 『山笠の風』出版 同出版記念パーティ開催
同年5月	NPO（特定非営利活動法人）認証取得 理事長：大庭宗一
同年6月	NPO博多の風として登記
同年10月	第5回NPO博多の風フォーラム開催 講師：緒方邦博氏（プランニング秀巧社社長）
同年11月	山笠交流会館建設提言書、福岡市長へ提出
13年4月	第6回NPO博多の風フォーラム開催 講師：後藤豊彦氏（福岡銀行相談役）
同年5月	作文コンクール 「第1回 祭り童子集まれ！楽文コンテスト」 実施（5/1～7/31）
同年7月	「NPO博多の風フォーラム」 福岡県21世紀記念事業認証取得
同年10月	福岡県21世紀記念事業 第7回NPO博多の風フォーラム開催 講師：後藤久義氏（博多祇園山笠振興会会長） 永吉和幸氏（毎日新聞社福岡総局長） 緒方邦博氏（プランニング秀巧社社長） 「第1回 祭り童子集まれ！楽文コンテスト」 優秀作品表彰式
14年4月	第8回NPO博多の風フォーラム開催 講師：安達一成氏（毎日新聞社記者）
同年4月	「NPO博多の風ホームページ」開設
同年5月	第1回 クリーン作戦開催
同年6月	「探訪!! 博多祇園山笠 追山コース」開催
同年7月	作文コンクール 「第2回 祭り童子集まれ！楽文コンテスト」 実施（6/1～9/2）
同年10月	「NPO博多の風広報誌：風人」発行
同年11月	第9回NPO博多の風フォーラム開催 講師：高橋慶彦氏（元プロ野球広島東洋カープ）

NPO博多の風事業概要

- 博多の町の伝統文化を次世代に引き継ぐ啓発事業
- 「NPO博多の風フォーラム」の定期開催
- 博多の町の地域振興活動
「探訪!!博多祇園山笠 追山コース」事業
- 博多の町の地域清掃活動「クリーン作戦」事業
- 「祭り童子集まれ！楽文コンテスト」事業
- 山笠山台の技術継承活動事業
- 博多祇園山笠振興に関する活性化事業のお手伝い
- 青少年スポーツ振興に関する支援・協力事業

NPO 特定非営利活動法人

博多の風

〒812-0027

福岡市博多区下川端町8-16-302

TEL&FAX 092-263-7188

E-Mail npokaze@juno.ocn.ne.jp

URL <http://www4.ocn.ne.jp/h-kaze>